



地名の中には、動物の名や鳥の生態にちなんだものがあります。県道新津・白根線沿いの大鹿と、同じく県道沿いの白井橋手前の子成場が、それに該当します。どちらの地名も、言い伝えによるものですよ。

■大鹿

本村の開発は元和頃(一六二一〜一六五〇)と推定

され、口碑の伝うところによれば、(四二九一〜四四三三)の頃、野鹿の群棲せる所たりしにより大鹿と呼ばれ、そこに漸次開墾集落を為せるより大鹿開きと呼ばれ増殖せし、天文年間(一五三二〜一五五三)灌

新津郷地名考

各字の地名沿革②

本村には不朽の名著「大日本地名辞書」の著者、吉田東伍字博士の養父が、古より、秋葉の正法寺にその功績を記した巨大な記念碑がある。

■子成場

天正年間(一五七三〜一五八〇)信濃国の人、上田

作右衛門なるものが移住開墾せる所で、初めは小須戸地内鶴出古木の下隣に部落を成したが、信濃川の浸蝕甚だしきにより漸次北方に退転せるに、明治二十三年同川の改修のため川敷となり、移転の止むなきに至

源の便を失ない農耕に不便となり、住民四散し一時廃村となった。

文禄年間(一五九二〜一五九五)頃に至って旧民帰来するもの十七戸に及び、相協力して用水路を修め開墾に従事した。因つて之を

当村再興の切立百姓と称し其の後、元和初年に領主溝口氏の頃十戸堀農(以上二十七戸を本家棟と称す)して開墾に従事、始めて大鹿新田と称した。延宝五年(一六七七)二度目の検地の時は民家八十一戸と伝えている。

り現在地に移転した。旧記によれば作右衛門の開拓後数年に七戸を増加し、天明中(一七八一〜一七八八)には百余戸を算し、明治初年には約百三十戸に達したが移転に際して他へ移住するもの多し戸数七十戸に減少した。

村名の起りは昔、隣村の鶴出古木に鶴が沢山住んでおりそこら鶴が産卵のため飛んで来て鶴が子の森で雛を育てたので鶴が子を成す場所という意から命名されたと伝えられる。

浦奥野と同じ、近年(昭和の初め)球根牡丹では全国に名を揚げたが、従前より果樹でも知られた産地には柿がある。「子成場柿」一名「孫兵衛柿」とも称される甘柿である。

この柿を栽培し始めたのは天明頃(一七八一〜一七八八)と言われるが経歴は不詳である。子成場柿は実生でないかと思われるが、村民間では長井孫兵衛が偶然栽培したとも伝えられている。

俚諺にも「越後子成場の孫兵衛柿は、色のつかぬに客がつく」と歌われた。(加藤辰蔵氏遺稿より)

届出による国籍の取得

昨年の一月一日から改正国籍法が施行され、一定の条件を備えている外国人は法務大臣へ届け出ることによつて、日本の国籍を取得することができるようになりました。

この届出によつて日本の国籍を取得できる場合は、いくつかがありますが、改正国籍法施行前に日本人母から生まれた子の国籍取得の届出は、特に改正国籍法の施行日から三年以内(昭和六十二年末まで)に限つてすることができま

す。この届出をしよつとすると、このお早めに最寄りの法務局にご相談ください。

なお、届出により国籍を取得できる条件及び届出に必要な添付書類などくわしいことは、新潟県地方自治局戸籍課(〒951 新潟市西大畑町五一九一) ☎0252-2211561へお問い合わせください。

踏切の事故防止に協力

冬を迎え、踏切内での事故が多発する恐れがあります。万一、踏切内で動けな

くなったときは、列車を止めるようにしてください。非常ボタンのある踏切では、非常ボタンを強く押し、非常ボタンのない踏切では、自動車に備え付けの発煙筒などを円形に振つて、列車を止めてください。

なお、非常ボタンなどで列車を止めても、損害金は原則として、請求しません。また、踏切内で遮断棒が降りてきたら、止まらずにそのまま車で遮断棒を押せば、開きます。あわてずに通行してください。

経営安定資金の特別緊急融資を実施
県では、最近の為替相場の変動で、影響を受ける輸出関連中小企業者の経営の安定を図るため、経営安定資金について特別緊急融資を行います。

☐貸付対象者：為替相場が急激に変動したため、大きな影響を受けた中小企業者
☐取扱期間：三月三十一日まで

☐取扱金融機関：県制度融資取扱金融機関
融資の内容などくわしいことは、市役所商工観光課(☎24-2111内線247)へおたずねください。

お買物、ご用命は市内で

困ったら！ すぐでんわ

増改築から、住まいの営繕、修理まで小さな事でも、お気軽にご相談ください。

(修繕・板金・左官・ブロック・外廻り・その他工事もやっております)

住宅管理維持サービス

くまぐら

新津市善道町1丁目3-30 ☎0250(24)5994
インテリア部門 新潟市紫竹4丁目21-14 ☎0252(47)6923

恒例 黒のフォーマル大会 気品ある黒、改まった装いに 最適の価値ある一着

良い生地、良い仕立、良いデザイン 当店におまかせ下さい
1月お仕立の方、仕立代1割引です。

SENSE & IDEA
(有)洋装のきむら

新潟市本町3丁目2番15号 ☎22-1495